



「World's Best Airport Staff」で初の世界一に 関西国際空港、スカイトラックスの国際空港評価 3 部門で 1 位を受賞！

関西エアポート株式会社は、イギリスを拠点とする航空サービスリサーチ会社、スカイトラックス社が実施した国際空港評価「World Airport Awards 2020[※]」において、関西国際空港が「World's Best Airport Staff」「Best Airport Staff in Asia」「World's Best Airport for Baggage Delivery」の3部門で第1位を受賞したことをお知らせいたします。

○ 「World's Best Airport Staff」

本賞は、空港スタッフにより提供されるサービスの質（態度、親しみやすさ、効率性）を表彰するものです。カスタマーサービスや、出入国管理及びセキュリティスタッフをはじめ、ショップや飲食店などお客様対応をする全てのスタッフが含まれます。この度の受賞は、お客様へ最高品質のサービスを提供するため、最善の努力を尽くしている空港従業員一人一人の対応が評価されたものと考えています。関西国際空港が第1位を受賞するのは、初めてのこととなります。

○ 「Best Airport Staff in Asia」

本賞は、アジア地域における空港スタッフのサービスの質を表彰するものです。「World's Best Airport Staff」と同様に、空港で働く従業員一人一人のサービスが評価されたものと考えています。関西国際空港が第1位を受賞するのは、2014年以来となります。

○ 「World's Best Airport for Baggage Delivery」

本賞は、手荷物受け取りまでの待ち時間、手荷物受け渡しの効率、ロストバゲッジの対応などが評価対象で、関西国際空港は 2015 年から 6年連続で受賞しています。この度の評価や、関西国際空港が起因となるロストバゲッジが開港以来ゼロという記録は、技術系社員や航空会社、グランドハンドリング会社をはじめとする関係者の日々の丁寧な作業の賜物と考えています。

関西国際空港では、「World's Best Airport」で10位、「World's Best Airport（旅客数3,000万人～4,000万人規模）」でも2位にランクインしました。また、大阪国際空港では、「Best Domestic Airport」において3位にランクインいたしました。

■ その他関西国際空港に関するノミネート

- World's Best LCC Terminal : 2位
- World's Best PRM/Accessible Facilities（身障者用設備） : 2位
- World's Best Airport Security Screening : 6位
- Best Airports in Asia : 7位
- World's Cleanest Airport : 9位

関西エアポート株式会社は、これからも空港を利用されるお客様が快適で楽しい時間を過ごせるような環境づくりを進め、新しい旅の体験を創造してまいります。

※世界の550空港を対象に、100ヶ国・地域の航空旅客から回収したアンケート結果に基づく満足度調査。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
企画・管理部 コーポレート・コミュニケーションズ
Tel : 072-455-2201

関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス40%、 ヴァンシ・エアポート40%、 その他の出資者20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界37カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、45空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するブラジル、カンボジア、チリ、コスタリカ、ドミニカ共和国、フランス、日本、ポルトガル、セルビア、スウェーデン、イギリス、そしてアメリカ合衆国の空港には、合計で250社以上の航空会社が就航し、2019年の旅客者数は2億5,500万人にのぼります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとしての専門知識を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして、空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設事業を行っています。

2019年の連結売上高は26億ユーロ、グループ全体の売上高は49億ユーロ（関連会社含む）に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構